

## 平成25年度事業報告

平成25年4月1日から平成26年3月31日までの事業概要は次のとおりである。

### 〔1〕会 員

平成25年度末の会員数は次のとおりである。

区 分	会 員 数	備 考
個 人 正 会 員	2,017名	うち海外在住外国人正会員 77名
団 体 正 会 員 (公 益)	75口	
団 体 正 会 員 (賛 助)	58口	
学 生 会 員	432名	うち外国1名
名 誉 会 員	18名	
合 計	2,600名	

### 〔2〕運営に関する会議

#### 1. 第33回通常総会の開催

第33回通常総会を次のとおり開催した。

- (1) 日 時 平成25年6月10日(月) 13時00分～13時35分
- (2) 場 所 タワーホール船堀(東京都江戸川区)
- (3) 出席者 1,284名
- (4) 議 題

- 1) 平成24年度決算(案)について
- 2) 理事および監事の選任について
- 3) 顧問および参与の選任について

報告 平成24年度事業報告

#### 2. 理事会の開催

理事会を次のとおり開催した。

##### (1) 第97回理事会

- 1) 日 時 平成25年5月20日(月) 15時05分～17時35分
- 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
- 3) 出席者 中島会長他理事14名、監事2名、幹事5名、他に事務局
- 4) 内 容
  - ア. 次期理事候補者について
  - イ. 平成24年度事業報告および決算報告(案)について

- ウ. 理事および監事の選任について
- エ. 顧問および参与の選任について
- オ. 総会開催案内・委任状について
- カ. 各賞表彰（学会賞、学術賞、論文賞、論文奨励賞、技術賞）について
- キ. 新入会員の承認について
- ク. 機関誌著作権規程の改定について
- ケ. 研究委員会の継続申請について
- コ. 各運営理事報告
- サ. その他

(2) 第98回理事会

- 1) 日 時 平成25年6月10日（月） 14時19分～14時44分
- 2) 場 所 タワーホール船堀403会議室（東京都江戸川区）
- 3) 出席者 理事16名、監事1名
- 4) 内 容
  - ア. 会長の選定について
  - イ. 副会長、常務理事及び運営理事の選定について
  - ウ. 副会長の会長業務執行に係る職務の代行順序の決定について
  - エ. 表彰委員会委員長の委嘱

(3) 第99回理事会

- 1) 日 時 平成25年7月30日（火） 15時00分～16時40分
- 2) 場 所 学会事務局会議室（東京都江東区）
- 3) 出席者 迫田会長他理事17名、監事2名、幹事4名
- 4) 内 容
  - ア. 運営幹事の承認について
  - イ. 京都会議記念基金・派遣助成制度助成対象者の選考について
  - ウ. 機関誌編集規程の改定について
  - エ. 新入会員の承認について
  - オ. 平成24年年間優秀論文賞選考結果について
  - カ. 運営組織図および各委員会委員の選任について
  - キ. 各委員会報告
  - ク. 各支部報告
  - ケ. その他

・理事会の後に理事懇談会を開催した。

(4) 第100回理事会

- 1) 日 時 平成25年12月19日（木） 17時00分～18時25分
- 2) 場 所 学会事務局会議室（東京都江東区）
- 3) 出席者 迫田会長他理事15名、監事2名、幹事2名、他に事務局

#### 4) 内 容

- ア. 消費税引き上げ時の対応、細則改定
- イ. 運営幹事の追加について
- ウ. 平成 25 年度水環境文化賞・同みじん子賞の選考について
- エ. 平成 25 年度外国人研究者招聘助成候補者の選考について
- オ. 平成 25 年度予算執行状況報告
- カ. 原著論文編の投稿区分の名称変更と投稿要領の改訂について
- キ. 団体会員サービス向上に向けたアンケート
- ク. 日越シンポジウムの計画
- ケ. 「MS 分析技術基礎講習会 ～今さら聞けない基礎知識講習会～」の実施予定について
- コ. IWA2018 の東京開催について
- サ. その他

#### (5) 第 101 回理事会

- 1) 日 時 平成 26 年 3 月 18 日 (火) 12 時 20 分～13 時 40 分
- 2) 場 所 東北大学川内北キャンパス (仙台市青葉区)
- 3) 出席者 迫田会長他理事 17 名、監事 2 名、幹事 3 名、他に事務局
- 4) 内 容
  - ア. 平成 26 年度事業計画 (案) について
  - イ. 平成 26 年度予算 (案) について
  - ウ. 資金調達及び設備投資の見込みについて
  - エ. 日本国外に在住する外国人の個人正会員の会費に関する規程の改定
  - オ. 国際連携会員について
  - カ. 新入会員の承認について
  - キ. 研究委員会の新設について
  - ク. 年会優秀発表賞 (クリタ賞) および年会学生ポスター発表賞 (ライオン賞) の選考経緯に関する報告
  - ケ. 各運営理事報告
  - コ. その他

#### [3] 運営方法および財政改善に関する検討

1. 健全な運営のための業務改革と財政改善を積極的に推進した。

#### [4] 年会

第 48 回日本水環境学会年会を次のとおり開催した。

1. 日 時 平成 26 年 3 月 17 日 (月)～19 日 (水)
2. 場 所 東北大学 (仙台市青葉区)
3. 参加者 1,270 名
4. 一般発表 : 発表件数 643 件 (口頭 457 件 + ポスター 182 件) の他、特別シンポジウム、企業展示、

各賞の発表と表彰が行われた。

#### [5] シンポジウム

第16回日本水環境学会シンポジウムを次のとおり開催した。

1. 日 時 平成25年11月9日(土)～10日(日)、11日は現地見学会
2. 場 所 琉球大学(沖縄県西原町)
3. 参加者 466名
4. 16の研究委員会と本部企画、支部企画によるセッションの他、企業展示、特別講演会、各賞の発表と表彰が行われた。

#### [6] 国際会議

1. **Water and Environment Technology Conference 2013 (WET2013)**を開催した。

開催日：平成25年6月15日(土)～16日(日)

場 所：東京農工大学

2. 中国環境科学学会、清華大学と共催で第11回日中水環境シンポジウムを開催した。

開催日：平成26年3月22日(土)～23日(日)

場 所：厦門市中国科学院都市環境研究所(中国 厦門市)

3. 大韓環境工学会との共催で第22回日韓水環境シンポジウムを開催した。

開催日：平成25年10月20日(日)～22日(火)

場 所：グランドホテルデグ(韓国 大邱市)

#### [7] 機関誌

1. 機関誌「水環境学会誌」を毎月発行し、会員に配布した。
2. 機関誌“**Journal of Water and Environment Technology**”を発行し、科学技術振興機構(JST)が運営するJ-STAGE上で公開した。
3. 機関誌「水環境学会誌」原著論文およびバックナンバーを科学技術振興機構(JST)が運営するJ-STAGE上で公開した。
4. 「水環境学会誌」およびその前身の「水質汚濁研究」のVol.1～Vol.30のPDF版を収めたDVD-ROMを販売した。

#### [8] IWA活動への協力

1. IWAおよびその国内委員会の活動に参加し、IWA活動を支援・推進した。
2. IWA発行機関誌などの編集に協力した。

#### [9] 出版企画

“**Water Pollution Control Policy and Management: The Japanese Experience**”改訂版の編集を行った。

#### [10] 支部活動

7支部がそれぞれ総会、講演会、セミナー等を実施した。

## 〔11〕 研究委員会活動

19 研究委員会（嫌気性微生物処理、MS 技術、生物膜法、身近な生活環境、ポピュレーションダイナミクス、バイオアッセイによる安全性評価、土壌地下水汚染、水環境と洗剤、水環境保全の国際協力、水中の健康関連微生物、湿地・沿岸域、ノンポイント汚染、水環境教育(WEE21)、膜を利用した水処理技術、流域水環境ソリューション、紫外線を利用した水処理技術、産業排水の処理・回収技術、システム解析、電気化学的技術）が、それぞれシンポジウムでセッションを企画するなどの活動を行った。

## 〔12〕 表彰

平成 25 年度の学会賞、学術賞、論文賞、論文奨励賞（廣瀬賞）、技術賞および水環境文化賞の受賞者を選考の結果、次の各氏に決定した（敬称略）。また、年会優秀発表賞、年会学生ポスター発表賞、博士研究奨励賞、水環境国際招聘賞、水環境国際活動賞および年間優秀論文賞を選考し、次の各氏に授賞した（敬称略・50 音順）。

### (1) 学会賞

受賞者 なかじま じゅん  
中島 淳（立命館大学理工学部環境システム工学科・教授）

### (2) 学術賞

受賞者 まつい よしひこ  
松井 佳彦（北海道大学大学院工学研究院・教授）  
対象研究 活性炭吸着と凝集沈澱を核とした浄水処理に関する研究

### (3) 論文賞

受賞者 いのうえ たかのぶ  
井上 隆信（豊橋技術科学大学工学研究科・教授）

主要対象論文 中小河川からの栄養塩負荷の流出特性

掲載誌 水環境学会誌, Vol.36, No.2, 39-47 (2013)

受賞者 たかなし ひろかず  
高梨 啓和（鹿児島大学大学院理工学研究科・准教授）

主要対象論文 Production of Chloro-5-hydroxy-2-nitrobenzoic Acid through Chlorination of 3-Methyl-4-nitrophenol, a Typical Hydrolysate of Fenitrothion

掲載誌 *Journal of Water and Environment Technology*, Vol.10, No. 4,437-447(2012)

### (4) 論文奨励賞（廣瀬賞）

受賞者 せい かずなり  
清 和成（北里大学医療衛生学部・教授）

対象論文 Isolation and characterization of tetrahydrofuran-degrading bacteria for 1,4-dioxane-containing wastewater treatment by co-metabolic degradation

掲載誌 *Journal of Water and Environment Technology*, Vol.11, No.1, 11-19 (2013)

## (5) 技術賞

### 受賞者

にしもと まさあき  
西本 将明 (水 ing 株式会社)

つくい りょうじ  
築井 良治 (水 ing 株式会社)

つかもと ゆうじ  
塚本 祐司 (水 ing 株式会社)

あきう じゅんいち  
秋生 淳一 (水 ing 株式会社)

かまち かずまさ  
蒲池 一将 (水 ing 株式会社)

かたおか なおあき  
片岡 直明 (水 ing 株式会社)

対象技術 メタン発酵法を用いたコーヒー粕・茶粕・汚泥のバイオガス化技術

## (6) 水環境文化賞

### 1) 水環境文化賞

受賞者 NPO 法人 大淀川流域ネットワーク (宮崎県宮崎市)

対象活動 宮崎県における水辺環境指標の作成、環境教育活動

受賞者 大館自然の会 (秋田県大館市)

対象活動 長木川源流域における環境保護、動植物調査、環境学習支援活動

### 2) 水環境文化賞「児童・生徒の部 (みじん子賞)」

受賞者 米沢中央高等学校・科学部 (山形県米沢市)

対象活動 最上川水系における水質調査および環境保全活動

## (7) 年会優秀発表賞

あさみ たつや  
浅見 達也 (東京大学大学院)

いとう みさき  
伊藤 美早紀 (高知大学大学院)

うしじま まさひろ  
牛島 理博 (宮崎大学大学院)

おおつき こうた  
大槻 洸太 (長岡技術科学大学大学院)

きた りょう  
喜多 諒 (東京大学大学院)

きど ゆうき  
木戸 佑樹 (東京大学大学院)

さいとう たいちろう  
齋藤 太一朗 (東北大学大学院)

さかまき ゆきえ  
坂槇 有紀恵 (北海道大学大学院)

すずき まゆみ  
鈴木 まゆみ (新潟薬科大学大学院)

すどう ゆうた  
須藤 裕太 (東北大学大学院)

たねべ ゆみ  
種部 悠未 (東京農工大学大学院)

やまざき ともゆき  
山崎 智之 (立命館大学大学院)  
よしおか たすく  
吉岡 佐 (東京大学大学院)

(クリタ水・環境科学振興財団からの出捐顕彰事業として、上記の13名に「年会優秀発表賞」を授与した。)

(8) 年会学生ポスター発表賞 (◎：最優秀賞)

くさがや ゆうすけ  
◎ 草谷 勇介 (東北大学)  
あかし じゅんこ  
明石 詢子 (茨城大学)  
おだか ちひろ  
小高 千裕 (東京農業大学)  
しまだ ゆうすけ  
島田 祐輔 (東北大学)  
すずき たくま  
鈴木 拓万 (横浜国立大学)  
たきもと まりな  
滝本 麻理奈 (日本大学)  
にしいえ さき  
西家 早紀 (徳島大学)  
はま ともひろ  
浜 知広 (鹿児島大学)  
よねだ えみ  
米田 咲 (中央大学)

(ライオン株式会社からの出捐顕彰事業として、上記の9名に「年会学生ポスター発表賞」を授与し、うち1名に最優秀賞を授与した。)

(9) 博士研究奨励賞 (◎：最優秀賞)

こばやし あやの  
◎ 小林 彩乃 (北海道大学大学院工学院)  
ぱりんだ たやーぬくーん  
Parinda THAYANUKUL (東京大学大学院工学系研究科)  
ふじたに ひろつぐ  
藤谷 拓嗣 (早稲田大学先進理工学部生命医科学科)

(オルガノ株式会社からの出捐顕彰事業として、第16回シンポジウムで発表した上記3名に「博士研究奨励賞」を授与し、うち1名に最優秀賞を授与した。)

(10) 水環境国際招聘賞 (JSWE-IDEA Water Environment International Exchange Award)

25年度受賞者

KIM Hyunook	(韓国)	(University of Seoul)
李淼 (LI Miao)	(中国)	(Tsinghua University)

(いであ株式会社からの出捐顕彰事業として、第48回年会で研究発表を行った2名の海外在住外国人会員に対し、「水環境国際招聘賞」を授与し来日費用等を助成した。)

(11) 水環境国際活動賞 (JSWE-IDEA Water Environment International Activity Award)

ふじわら たく  
藤原 拓 (高知大学教育研究部自然科学系農学部門・教授)

(いであ株式会社からの出捐顕彰事業として、「9th IWA International Symposium on Waste Management Problems in Agro-Industries (AGRO'2014)」に対し、「水環境国際活動賞」を授与しその費用の一部を助成することを決定した。)

(12) 年間優秀論文賞

受賞者 鈴木 恵\*、岸本 直之\*\*、一瀬 諭\*\*\*、古田 世子\*\*\*

\*龍谷大学大学院理工学研究科環境ソリューション工学専攻

\*\*龍谷大学理工学部環境ソリューション工学科

\*\*\* 滋賀県琵琶湖環境科学研究センター

対象論文 琵琶湖北湖における大型緑藻(車軸藻綱) *Staurastrum dorsidentiferum*  
*var. ornatum* の消長と増殖生理特性

掲載誌 水環境学会誌, Vol.35, No.11, 181-186 (2012)

(メタウォーター株式会社からの出捐顕彰事業として、上記の論文の著者に「年間優秀論文賞」を授与し、第16回シンポジウムで発表するための旅費等を助成した。)

(13) WET 優秀賞

WET Excellent Research Award (WET 優秀研究賞)

Hybrid process (adsorption and hydrocyclone) for the treatment of humic acid presence in liquid phase

Lucksiga KONGVICHEN\*, Supabut DAMRONGKIJKARN\*, Nattareeya SUWANSINPAN\*, Supanid LERTLAPWASIN\*, Chaiyaporn PUPRASERT\*, Pisut PAINMANAKUL\*.

\* Chulalongkorn University,

A screening study of mutagen formation potential (MFP) of pesticide transformation products in water environments (PTPWs) to investigate the MFP changes from their parent pesticides through transformations.

Hirokazu TAKANASHI\*, Tomohiro HAMA\*, Tsunenori NAKAJIMA\*, Akira OHKI\*, Takashi KONDO\*\*, Takashi KAMEYA\*\* and Taku MATSUSHITA\*\*\*

\* Kagoshima University, \*\* Yokohama National University, \*\*\* Hokkaido University

Comparison of conventional alga growth inhibition test and a new rapid algal bioassay using delayed fluorescence on whole effluent toxicity test.

Ayano TAKEUCHI\*, Masakazu KATSUMATA\*, Takashi KOIKE\*, Takashi KUSUI\*\*, Yuri TAKATA\*\*, Yasuyuki ITATSU\*\*

\*Hamamatsu Photonics K. K, \*\*Toyama Prefectural University

Disinfection using pressurized carbon dioxide microbubbles to inactivate *Escherichia coli*, bacteriophage MS2 and T4

Huy Thanh VO\*, Tsuyoshi IMAI\*, Masahiko SEKINE\*, Hide YAMAMOTO\*, Ariyo KANNO\*, Takaya HIGUCHI\*, Koichi YAMAMOTO\*, Tuan Van LE\*

\* Yamaguchi University,

Nitrous Oxide Emitted from Wastewater Treatment Processes and River Water

Ikuo TSUSHIMA\*, Tomokazu KITAMURA\*, Atsuko MICHINAKA\*\*, Hiromasa YAMASHITA\*\*, Seiichiro OKAMOTO\*

\* Public Works Research Institute, \*\* National Institute for Land and Infrastructure Management

Characteristics of Decomposition of Nitrogen and Carbon in the Sediments in Agricultural Drainage Canals

Tomohisa NAGAI\*, Takehide HAMA\*\*, Sho SUGIYAMA\*\*\*, Daichi IWASAKI\*, Fuminori IGARASHI\*\*\*\*

\* Kyoto University, \*\* Kumamoto University, \*\*\* Kubota Corporation, \*\*\*\* Ministry of Agriculture, Forestry and Fisheries

A Survey of the Water Use and Countermeasures for the Emergency Water Supply at Care Facilities for Elderly in Tokyo

Masaki SAGEHASHI\*, Michihiro AKIBA\*

\* National Institute of Public Health, Saitama 351-0197 Japan

Applicability of a sequencing batch membrane biofilm reactor for simultaneous nitrogen and phosphorus removal from low C/N ratio wastewater

Akihiko TERADA\*, Jumpei ITO\*\*, Shinya MATSUMOTO\*\*, Satoshi TSUNEDA\*\*

\*Tokyo University of Agriculture and Technology, \*\*Waseda University

Effect of Concentration and Size of Inorganic Suspended Sediment on Nitrogen Dynamics in Freshwater

Quynh Nga LE\*, Chihiro YOSHIMURA\*, Manabu FUJII\*

\* Tokyo Institute of Technology,

WET Excellent Presentation Award (WET 優秀発表賞)

Chika Tada (Tohoku University)

Md. Mahmudul Hasan (Ritsumeikan University)

Takashi Kondo (Yokohama National University)

Shu-ping Han (Yokohama National University)

Thi Kinh Co (Tokyo University of Agriculture and Technology)

Tuan Van Le (Yamaguchi University)

Xiaochen Chen (The University of Tokyo)

Allan Sriratana Tabucanon (The University of Tokyo)

Nami Segawa (Iwate University)

Tatsuru Kamei (University of Yamanashi)

Anh Thuy Tran (The University of Tokyo)

Tasuku Yoshioka (The University of Tokyo)

Mohan Amarasiri (Hokkaido University)

Masateru Nishiyama (University of Miyazaki)

Takehide Hama (Kumamoto University)

(メタウォーター株式会社からの出捐顕彰事業として、WET2013の参加者のうち、上記9件の論文の著者に「WET Excellent Research Award」を、15名の発表者に「WET Excellent Presentation Award」を授与した。)

### [13] 国際活動

国際会議の開催、国際活動への助成、外国人研究者の招聘、IWA活動への協力などを行った。また国際会議参加援助として、京都会議記念基金を基に、伊藤<sup>いとう</sup> 紘<sup>ひろ</sup> 晃<sup>あき</sup>氏(山形大学農学部)に対して平成25年9月8日～12日に韓国Daejeonで開催されたThe 5th IWA-ASPIRE参加のための渡航費用等を助成した。

### [14] 事業活動

#### 1. セミナー等の開催

セミナー等を次のとおり開催した。

##### (1) 第22回市民セミナー

- 1) テーマ 身近な水環境、池・沼・湖の保全を考えるーため池から琵琶湖までー
- 2) 開催日 平成25年8月2日(金)
- 3) 場 所 東京会場：地球環境カレッジホール(東京都世田谷区)  
大阪会場：いであ(株)大阪支社 ホール(大阪市住之江区)
- 4) 参加者 東京会場58名、大阪会場40名

##### (2) 第59回セミナー

- 1) テーマ 水道水源の新たな水質危機と対応の最新動向
- 2) 開催日 平成26年2月3日(月)
- 3) 場 所 自動車会館大ホール(東京都千代田区)
- 4) 参加者 118名

#### 2. 見学会の実施

第27回見学会を次のとおり実施した。

- 1) 開催日 平成25年11月22日(金)
- 2) 場 所 すみだ水族館(東京都墨田区押上)  
ライオン(株)平井事業所(東京都江戸川区平井)
- 3) 参加者 28名

### 3. 水環境懇話会の開催

水環境懇話会を次のとおり開催した。

#### (1) 第33回水環境懇話会

- 1) 開催日 平成25年10月11日(金)
- 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
- 3) テーマ 電気化学反応を利用した抗生物質の分離と分解
- 4) 参加者 17名

#### (2) 第34回水環境懇話会

- 1) 開催日 平成26年1月29日(水)
- 2) 場 所 学会事務局会議室(東京都江東区)
- 3) テーマ 水道水源における汚染事故とその対応 ～ホルムアルデヒド汚染をめぐって～
- 4) 参加者 23名

### 4. その他

- (1) 関連学協会の講演会等を協賛した。
- (2) IWA 団体会員の会費支払手続きを代行した。
- (3) 日本学術会議の下に設置された大震災の総合対応に関する学協会の連絡会に参画した。